## 3. 研究の組織・人員

部門	教授級	助教授級	講師級	助手級
(i) 宇宙有機化学部門	1	1	2	4
(ii) 宇宙有機物質形態学部門	1	1	2	4
(iii) 宇宙生物探索部門	1	1	2	4
(V) 宇宙生態学部門	1	1	2	4
(V) 宇宙環境地球生物学部門 第1	1	1	2	4
第2	1	1	2	4
総計	6	6	1 2.	2 4

## 4. 研究の経費

## (1) 建築費

1 部門当り平均6 6 0 ㎡

150百万円

(2) 設備費

(i) 人工宇宙環境室

50百万円

温度・圧力・光線など調節

(ii) 宇宙船内環境調節室

40百万円

温度・湿度・気体組成・光線など調節

(iii) 觀測, 測定器

200百万円

計 290百万円

(3) 完成後の年間経費

75百万円

7 - 16

Appeal to the World's Scientists

Against the Use of Nuclear Weapons in the Vietnam War

We were highly shocked by the recent news that it had been suggested in the United States to use several types of nuclear weapons in the Vietnam War.

Once this occurs, it may be too late to stop further escalation and may result in an unmeasurable disaster. We, who have continuously expressed our opposition to the manufacture, testing, stock-piling and use of nuclear weapons, must once again

express our strong opposition.

We, here, make an appeal to scientists all over the world to collaborate with us in our strong protest against this proposed action.

April 21, 1967

Adopted by the Science Council of Japan at its 48th General Meeting

(送付先:外国アカデミー等)

7-17

庶発第505号 昭和42年4月24日

内閣総理大臣 佐 藤 栄 作 殿

日本学術会議会長 朝 永 振一郎

日本学術振興会法案について(申入れ)

標記のことについて、本会議第48回総会の議に基づき、下記のとおり申し入れます。

記

今国会に提案された日本学術振興会法案に、日本学術会議との関係について何等の規定をみないことは、まことに遺憾である。

わが国学術の振興発展をはかることを任務とする本会議は、従来の経過と新しく設立されようとする振興会の目的、性格にかんがみ、同会と密接な関連をもつことは当然であると考える。政府は、この点についての措置に遺憾のないよう取り計らわれることを第48回総会の議に基づき、強く要望する。

7-18

庶発第531号 昭和42年5月9日

内閣総理大臣 佐 藤 栄 作 殿

日本学術会議会長 朝 永 振一郎

日本万国博覧会(1970年)の跡地利用について(申入れ)

標記のことについて、本会議第48回総会の議に基づき、下記のとおり申し入れます。

記

1970年に開催されるととになっている日本万国博覧会の跡地の利用については、学術研究目的のための施設に相当部分を使用されるよう、あらかじめ特別の配慮をされたい。

なお、それらの施設の設置に関する構想等については、日本学術会議の意見を徴せられたい。